

2020年度 PI セットアップ研究助成応募要領

1. 目的

生命科学、特に疾病の予防と治療に関する諸分野の基礎的研究並びに臨床への応用的研究に意欲的に取り組んでいる研究者が研究責任者（PI：principal investigator）として、原則として研究機関間の移動を伴って日本国内で新たに独立した研究ユニットを立ち上げるに当たり、研究ユニットセットアップ支援助成を行う。本助成は隔年に実施する。

2. 助成対象研究分野及び助成対象者

- (1) 生命科学、特に疾病の予防と治療に関する諸分野の基礎的研究並びに臨床への応用的研究に意欲的に取り組んでいる研究者（生命科学分野の博士の学位を有する者、或いはこれと同等以上の研究能力を有する者）。
- (2) 2018年度または2019年度に原則として研究機関間の移動を伴って日本国内で新たに研究ユニットを立ち上げた、或いは2020年度に立ち上げ予定の研究者。申請時点で海外滞在者を含む。
- (3) 研究ユニット立ち上げに必要な研究用汎用機器及び備品類の購入可
- (4) 当財団のその他の助成金や他機関からの研究助成金等と重複して助成を受けることが出来ます。
- (5) 2020年4月1日現在で**45歳以下**の研究者（産休等の理由で研究活動を中断された研究者では、その期間に応じて年齢上限を考慮します。詳細は事務局までお問合せ下さい）。
- (6) 申請に当たり、当財団の理事会において指定された全国の生命科学分野の大学大学院研究科長、研究機関長並びに当財団の評議員、理事、顧問及び褒賞受賞者（高峰記念三共賞・高峰記念第一三共賞受賞者）に推薦状作成用紙を送付しておりますので、推薦を得て下さい。推薦件数は、1推薦者につき1件となります。
- (7) 助成対象研究分野は以下とします。なお、当該分野の選択は研究テーマ、所属機関により、申請者が決めて下さい。
 - 基礎的生命科学分野
 - 臨床的生命科学分野
 - 創薬生命科学分野

3. 助成対象外

- (1) 同一の研究について他の財団の助成金を受けている研究
- (2) 医療機器分野、看護分野、食品科学（健康食品も含む）分野、農薬分野
- (3) 国及び他機関より多額の助成金を得ている者
- (4) 営利団体、企業の研究機関に所属している者
- (5) 当該助成採択後5年以内の再申請

- (6) 原則として、推薦者と同一の研究室に所属している者
- (7) 推薦者、財団関係者（評議員、理事、選考委員、顧問、褒賞受賞者）並びにその親族（当該推薦者、或いは財団関係者以外の推薦であれば可）
- (8) 本助成では新規研究ユニット立上げと研究課題等を含めて審査しますので、採択後に移動先の変更等、大きな変更があった場合は、当該助成を辞退願います。

4. 助成金額及び期間

- (1) 1 件あたり 300 万円とします。
- (2) 助成期間は 2020 年 4 月～2023 年 3 月。但し、一括にて交付します。
- (3) 助成件数は 6 件以内の予定です。

5. 応募方法

- (1) 当財団より、理事会において指定された全国の大学大学院研究科長、研究機関長、或いは当財団の評議員、理事、顧問及び褒賞受賞者宛に応募要領、推薦のための応募者選定ガイドライン、所定の推薦書用紙を送付します。
- (2) 推薦者は、応募者の中から応募者選定ガイドラインに基づき、公正に推薦をお願いします。推薦書作成用に推薦書様式のワードファイルを必要とされる推薦者は、財団ホームページ (<http://www.ds-fdn.or.jp>) の「PI セットアップ研究助成推薦書雛形」からダウンロードして下さい。
- (3) 申請方法
 - ① 申請者は、財団ホームページにアクセスし、助成 Web 登録システムにてマイページ登録後、申請の流れに従って、Web 申請を実施して下さい。
 - ② 申請フォーマットに必要事項を直接入力して下さい。
 - (a) 「研究課題名」「研究ユニット立上げに至る経緯と研究施設等整備状況」「研究の目的」「研究実施計画の概要」「本研究課題に関する国内及び海外での研究の現状と申請者の実績」については、Word 版の申請用紙をダウンロードして記載後、PDF ファイルに変換して当該フォーマットにアップロードして下さい。
 - (b) 図表の掲載は可能ですが、用紙枠の変更不可、フォントサイズ（10.5～12）並びにページ制限（合計 4 ページ以内）は遵守願います。
 - (c) 申請者の主要論文について、10 編以内を申請フォーマットに記載し、内 2 編以内を PDF ファイルにてアップロードして下さい。
 - ③ 推薦者より推薦書（推薦者の捺印を要します）を得て、申請フォーマットに PDF ファイルにてアップロードして下さい。
 - ④ 申請者は申請フォーマットを最終確認後、2020 年 2 月 29 日までに、データ送信をクリックして下さい。
 - ⑤ データ送信完了のお知らせがシステムより自動送信されます。
 - ⑥ 送信された申請書類を当財団にて確認後、申請者に申請を受付けた旨の連絡を行い、受付番号を交付しますので、これで申請は完了です。本年度より申請書類の郵送は不要となりました。

6. 応募受付期間：2020年1月15日より2020年2月29日まで
7. 選考：提出された資料をもとに選考委員会で選考の上、理事会で決定します。
8. 決定通知：2020年6月30日までに申請者宛にメールにて通知します。
9. 助成金の交付方法及び交付期日
 - (1) 交付方法：所属機関の研究奨学金口座に助成金を振込みます。
 - (2) 交付時期：2020年7月以降12月未までに、原則として当財団事務所において、交付手続き等の説明を面談にて実施します。
当該面談後、助成者の所属機関の寄附金振込用紙を入手次第、直ちに指定口座に送金します。
10. 研究助成金の使途
 - (1) 使途範囲は、交付者の研究ユニットセットアップ及び研究費（直接経費）とします。
但し、以下に記載する費用は対象外とします。
 - ① 助成者本人の人件費
 - ② 応募者が所属する組織の間接費・管理経費・共通経費
 - (2) 使途内容は、応募申請書記載のとおりに願います。
11. 研究成果の報告と期日
 - (1) 助成研究経過報告の提出
研究の進捗状況を、助成期間中は2021年12月末日までに当財団に報告願います（A4版1枚程度）。
 - (2) 最終報告の提出
 - ① 2023年6月末日までに助成研究課題に対する研究論文を当財団に提出願います（図表は別に8,000字（日本語）程度）。
 - ② 当財団は、上記論文を「研究報告集」として印刷物、その他の方法をもって公表します。
 - ③ 研究成果を外部に発表される場合は「公益財団法人第一三共生命科学研究振興財団（英文名：Daiichi Sankyo Foundation of Life Science）の助成による」旨を記載願います。
 - (3) 会計報告
2023年6月未までに会計報告書（定型の収支決算報告書）を当財団宛に送付願います。
12. 個人情報保護に関する事項
 - (1) 当財団は、個人情報保護法及び当財団の個人情報保護方針に基づいてシステム利用者に係る個人情報を適正に保護し、管理を行います。当財団の個人情報保護方針は、以下のウェブサイトに掲載しています。
<http://www.ds-fdn.or.jp/pdf/p-policy.pdf>

- (2) 当財団が当該助成に関して取得する個人情報、選考作業や助成採否の連絡など当該助成に関する業務に必要な範囲に限定して取り扱います。
- (3) 当財団は、本件助成が決定した場合、決定者に関する情報を当財団が作成するホームページ、事業報告書及び記念誌等により一般公開するほか、公益財団法人助成財団センターに提供します。
- (4) 申請書は、採否にかかわらず一切返却しません。

13. 本応募要領に関する連絡先

公益財団法人第一三共生命科学研究振興財団

〒103-8234 東京都中央区日本橋 3-14-10

TEL : 03-3243-9061 FAX : 03-3243-9551

E-mail : ds-zaidan@daiichisankyo.co.jp

ホームページ : <http://www.ds-fdn.or.jp>